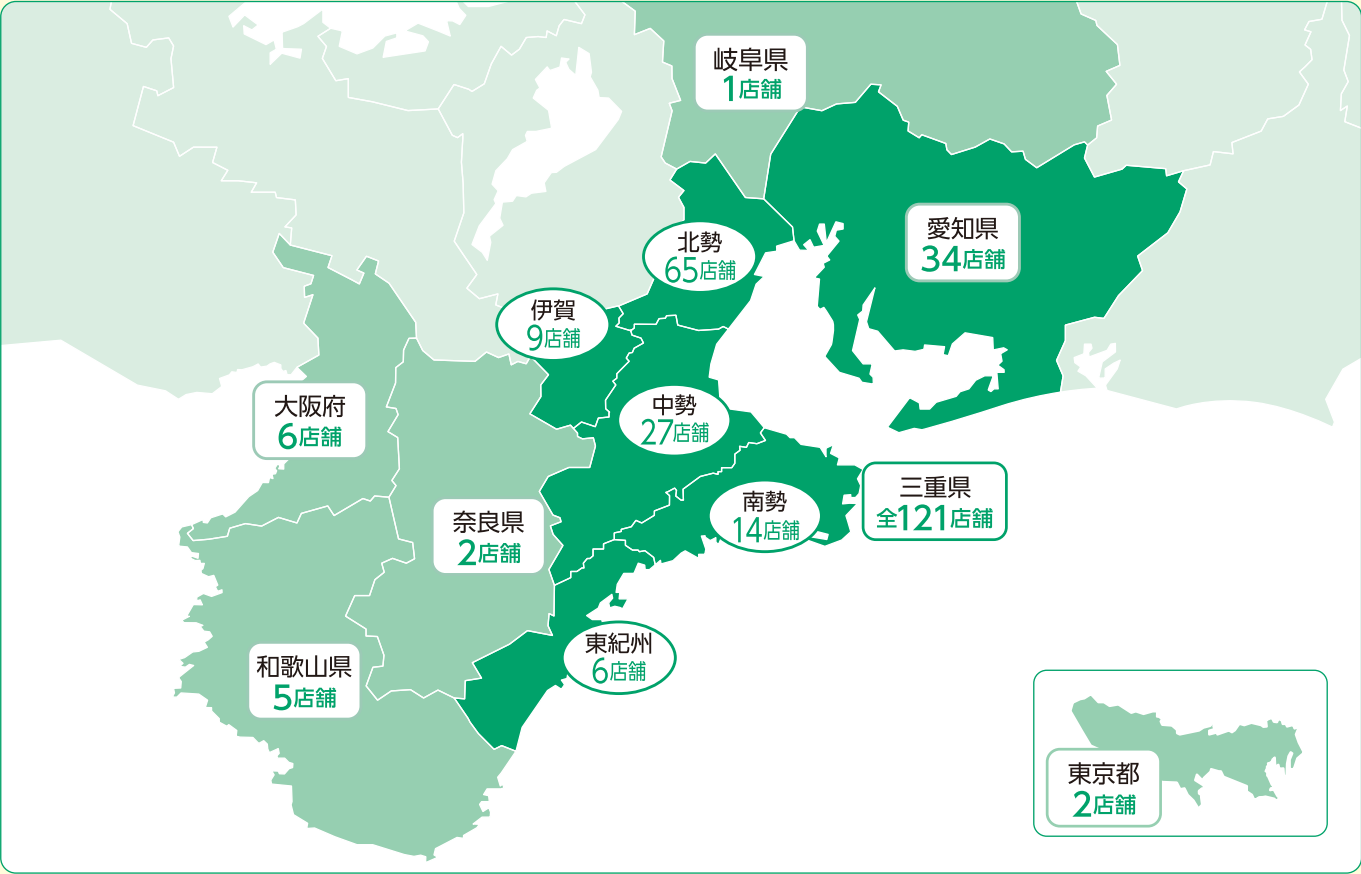
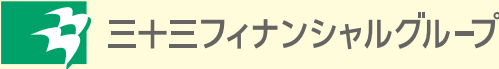


店舗ネットワーク

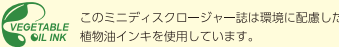


店舗数	三 重	北勢	中勢	南勢	伊賀	東紀州	愛 知	名古屋 市内	名古屋 市外	大 阪	和歌山	奈 良	岐 阜	東 京	合 計
三重銀行	57	43	6	3	5	－	16	8	8	1	－	－	－	1	75
第三銀行	64	22	21	11	4	6	18	16	2	5	5	2	1	1	96
合 計	121	65	27	14	9	6	34	24	10	6	5	2	1	2	171

※店舗数は2019年9月30日現在（ローンプラザは除く）



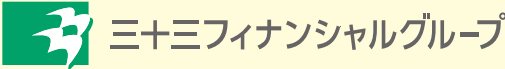
本店所在地（登記上の住所）／三重県松阪市京町510番地
本社所在地（本社機能）／三重県四日市市西新地7番8号
<https://www.33fg.co.jp/>



2019年12月発行

2019.9

営業の中間ご報告
ミニディスクロージャー誌



ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

株式会社三十三フィナンシャルグループは、「地域のお客さまから愛され信頼される金融グループとして、地域とともに成長し、活力あふれる未来の創造に貢献します。」を経営理念として掲げ、第1次中期経営計画（2018年4月～2021年3月）をスタートさせました。

本計画では、計画期間である3年間で、統合効果を早期実現・最大限発揮しつつ、強固な経営基盤を構築することで、質の高い地域金融グループを目指す期間として位置づけ、「リレーションの構築」「ソリューションの提供」「効率化と最適化」「強固な経営基盤の構築」の4つの基本方針のもと、ビジョンとして掲げる「質の高い地域ナンバー1金融グループ」を目指してまいります。

なお、当社は、2019年1月に子銀行である三重銀行と第三銀行の合併について決議いたしました。両行との緊密な連携のもと、2021年5月に予定している合併に向けた具体的な検討・対応を進めてまいります。

今後とも一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長
岩間 弘

代表取締役社長
渡辺 三憲

2019年12月吉日
株式会社 三十三フィナンシャルグループ

グループ概要 (2019年9月30日現在)

三十三フィナンシャルグループ				三重銀行		第三銀行	
本店所在地	三重県松阪市京町510番地			創業年月日	1895年11月15日	創業年月日	1912年10月20日
本社所在地	三重県四日市市西新地7番8号			本店所在地	三重県四日市市西新地7番8号	本店所在地	三重県松阪市京町510番地
資本金	100億円			資本金	152億95百万円	資本金	374億61百万円
上場取引所	東京証券取引所第一部 名古屋証券取引所第一部			従業員数	1,246名	従業員数	1,356名

経営理念

地域のお客さまから愛され信頼される金融グループとして、
地域とともに成長し、活力あふれる未来の創造に貢献します。

シンボルマーク

【コンセプト】

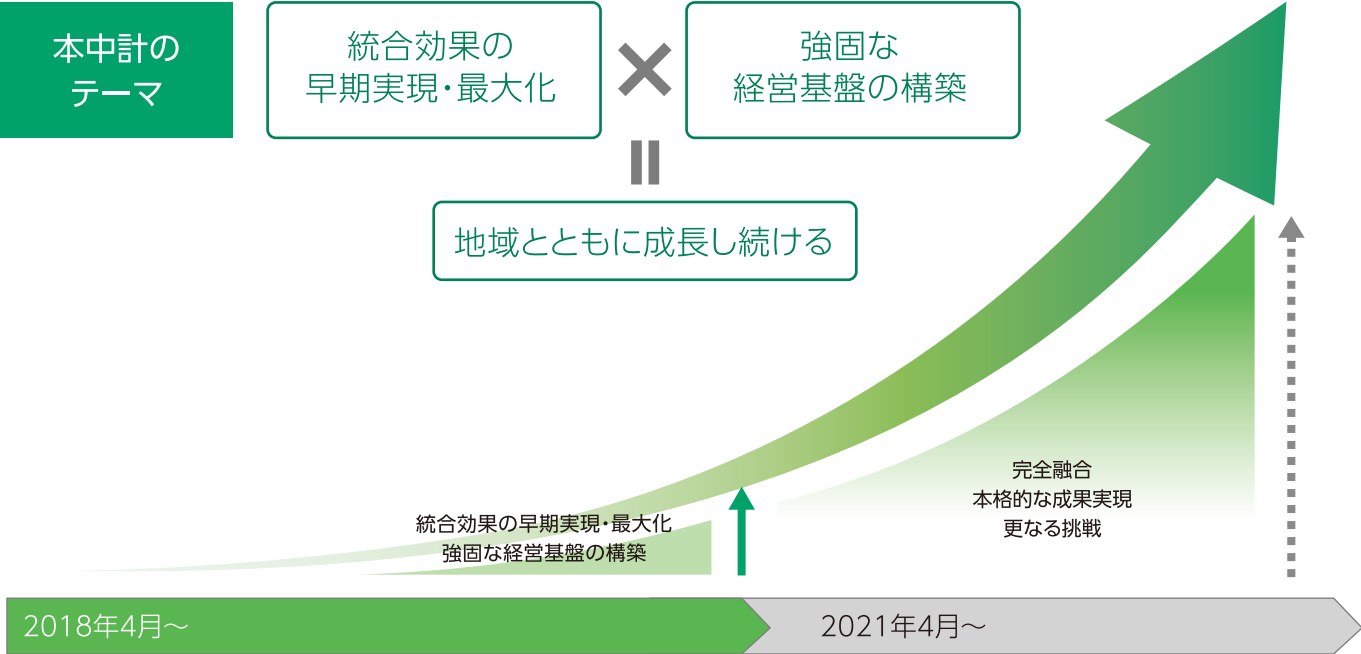
「33」をモチーフにした2羽の鳥のシンボルマーク。
この2羽の鳥は三重銀行と第三銀行を表すとともに、地域のみなさまと三十三フィナンシャルグループを表現するものです。ともに大空へ羽ばたく姿は、地域と三十三フィナンシャルグループの成長と活力あふれる未来を描いています。

第1次中期経営計画 (2018年4月～2021年3月)

ビジョン

質の高い地域ナンバー1金融グループ

地域のお客さまと圧倒的なリレーションを構築し、お客さまの経営課題やニーズに対して、多様なソリューションを提供することで地域に貢献する信頼度ナンバー1の金融グループを目指します。



「三十三銀行」誕生に向けて

当社の連結子会社である三重銀行と第三銀行は、両行の強みを完全に融合し、金融仲介機能を高度化させることで、地域経済の活性化に貢献できる「質の高い地域ナンバー1銀行」を目指すとともに強固な経営基盤を構築することを目的として、2021年5月に両行が合併し、「三十三銀行」の設立を予定しております。

沿革

 **三重銀行**

1895年 四日市銀行設立
1939年 三重銀行に行名改称
1996年 東京証券取引所第一部上場
1998年 新店竣工
2015年 創業120周年



 **第三銀行**

1912年 熊野共融合資会社設立
1927年 三重無尽株式会社に組織変更
1967年 熊野市から松阪市へ本店移転
1989年 第三銀行に商号変更
1989年 東京証券取引所第一部上場
2012年 創立100周年



 三十三フィナンシャルグループ 2018年4月 経営統合により共同持株会社「三十三フィナンシャルグループ」設立

2021年5月 三十三銀行 設立予定

■ 合併の要旨

合併効力発生日	商号	本店所在地	資本金
2021年5月1日	株式会社三十三銀行	三重県四日市市 西新地7番8号	374億円

■ 合併の相乗効果

三重県、愛知県、及び
近接広域地域における
強固な営業基盤の拡充

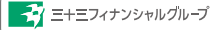
両行の強みを活かした
総合金融サービス提供による
金融仲介機能の強化

経営の効率化・最適化による
収益力と
企業価値の向上

■ 合併前


三重銀行 第三銀行

■ 合併後


三十三銀行

 三十三フィナンシャルグループ

 三重銀行

 第三銀行

「ポムポムプリン」新デザイン通帳・キャッシュカードの取扱開始

三十三フィナンシャルグループは、グループ共通の新イメージキャラクターとして、サンリオのキャラクターである「ポムポムプリン」を使用することを決定し、2019年11月より新デザイン通帳とキャッシュカードの取扱いを開始しました。キャラクターが持つ可愛く楽しい世界観を表現し、多くの方に親しみをもっていただけるデザインとしました。

©1996, 2019 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO.G 602943

 総合口座通帳

 磁気キャッシュカード

 総合口座通帳

 磁気キャッシュカード

店名・店番の変更

三重銀行、第三銀行の両行合併に先立ち、店名や店番が重複している店舗について、2019年6月から10月にかけて、下記店舗の店名・店番を変更させていただきました。

三重銀行				第三銀行			
変更前		変更後		変更前		変更後	
店名	店番	店名	店番	店名	店番	店名	店番
石薬師支店	233	石薬師南支店	変更ありません	猪子石支店	436	変更ありません	760
伊勢支店	319	伊勢中央支店		上野支店	230		755
上野支店	521	伊賀支店		嬉野支店	215		754
鵜方支店	326	志摩支店		大石支店	210		753
大阪支店	701	大阪法人営業部		大矢知支店	355	大矢知東支店	変更ありません
亀山支店	315	亀山中央支店		上飯田支店	450	変更ありません	761
桑名支店	212	桑名中央支店		上前津支店	430		758
鈴鹿支店	214	神戸支店		喜多山支店	435		759
高茶屋支店	324	高茶屋小森支店		菰野支店	340	菰野中央支店	変更ありません
玉垣支店	234	南玉垣支店		白子支店	290	白子本町支店	
津支店	316	津中央支店		千里支店	265	千里ヶ丘支店	
天白支店	456	天白原駅前支店		天白支店	455	変更ありません	762
東京支店	601	東京法人営業部		中川支店	460		763
鳥羽支店	325	鳥羽中央支店		浜島支店	110		751
富田支店	106	富田駅前支店		日永支店	325	日永西支店	757
名古屋支店	430	名古屋法人営業部		平田駅前支店	285	平田町支店	変更ありません
名張支店	527	名張中央支店		本店営業部	020	松阪本店営業部	
久居支店	317	久居駅前支店		四日市支店	320	変更ありません	756
松阪支店	318	松阪中央支店		和具支店	120		752

3 San ju San Financial Group MINI DISCLOSURE 2019.9

San ju San Financial Group MINI DISCLOSURE 2019.9 4

お客さまへの取組み

「33FGビジネスプランコンテスト」の開催

三重県・愛知県で創業・新事業展開を予定している法人・個人を募集し、2018年度は35件の応募がありました。このうち9件を表彰し、グループ全体で事業化に向けたサポートを行っています。

また、2019年3月には、受賞者による三重県中小企業家同友会や三重銀経営者クラブ、さんぎんビジネスクラブの会員等に向けたビジネスプランのプレゼンテーション、懇親交流会を開催し、受賞者の販路拡大、技術面での提携等、ビジネスの更なる飛躍に繋がるネットワーク構築の機会を提供しました。



「SDGs私募債」の取扱開始

2019年4月よりCSR私募債を商品改定し、SDGs私募債として取扱いを開始しました。法人のお客さまの資金調達手段の一つである私募債の発行に際し、発行手数料の一部(物品または金銭)を、SDGsの目標達成に向けて取組む組織・団体(学校や福祉施設、NPO法人等)に対して寄贈することで、私募債を発行する法人のお客さまと銀行の双方が社会貢献を行うことができるものです。



寄贈者 株式会社ルーフコーポレーション 様
〈三重銀行〉



寄贈者 株式会社鈴鹿 様
〈三重銀行〉



寄贈者 有限会社小林組 様



寄贈者 株式会社山本建材 様
〈第三銀行〉

SBIマネープラザとの共同店舗の運営開始

2019年4月、津中央支店内3階にSBIマネープラザとの共同店舗「SBIマネープラザ津」を開設しました。対面型でSBI証券が提供する様々な金融商品・サービスの利用が可能になりました。



「さんぎん農業法人投資事業有限責任組合」の取組み

2019年7月、事業拡張などに意欲的な農業法人として、有限会社玉善様(松阪市)に「さんぎん農業法人投資事業有限責任組合」を通じて出資を行い、同時に事業性評価などのノウハウを活かし、経営、技術の指導を行っています。

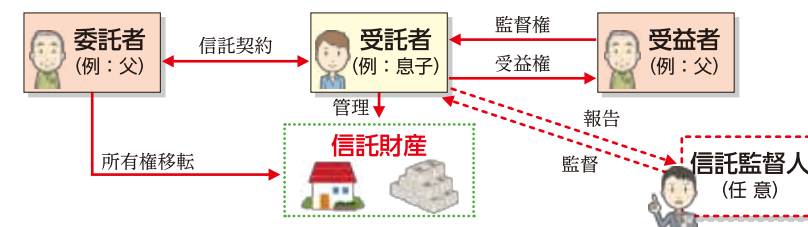


有限会社玉善 様【葉わさびの栽培風景】

地域金融機関で初 EAJ信託との提携

株式会社エスフロー・エーエージェント・ジャパン信託(EAJ信託)と提携し、「家族信託コンサル紹介サービス」および「信託口座開設」の取扱いを開始しました。認知症等で自身の財産管理ができなくなることに備え、財産の管理等をご家族に託す「家族信託」をご利用いただけるようになりました。

【家族信託の組成イメージ】



「相続セミナー」の開催

2019年8月に「落語で学ぶ相続と認知症対策」セミナーを開催し、第1部では、相続相談で多くの実績を持つ行政書士が家族信託にまつわる問題や解決方法を「落語風」におもしろく解説しました。第2部では、家族信託の事例紹介や認知症対策について信託会社と生命保険会社から説明しました。



「長太支店」・「楠支店」ランチ・イン・ランチ方式(※)で新築移転

2019年11月、「長太支店」・「楠支店」の2店舗はランチ・イン・ランチ方式(※)で新店舗に移転しました。新たに全自動貸金庫やキッズスペースを設置し、各種相談ブース・商談室を拡充するなど、これまで以上に便利でご利用しやすい店舗となりました。

※ランチ・イン・ランチ方式…

2つの支店が1つの店舗内にて営業を行います。支店名・支店番号・口座番号の変更はなく、現在ご利用中の通帳・証書・キャッシュカードは継続してご利用いただけます。



新住所:鈴鹿市長太旭町5丁目326番地

生命保険申込手続きの電子化導入

生命保険商品の申込手続きの際、お客さまの申込書記入の負担軽減とライフプランに合わせたきめ細やかなコンサルティングを提供するために、タブレット端末による電子化を導入しました。これによりお申込手続きにかかる時間が、従来の3分の1程度と大幅に短縮され、お客さまのご負担の軽減を図りました。



※写真はイメージです。

「暮らしのコンサル広場」でのイベント開催

平田町支店と徳重支店では、お客さまのニーズにお応えするため、「暮らしのコンサル広場」を土曜・日曜も9時から17時まで営業しています。休日営業をしている営業店においてイベントを行うことで、地域のお客さまのふれあいの場として有効活用していただいています。



平田町支店 似顔絵イベントの様子

地方創生、地域活性化への取り組み

「第2回 ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 湯の山温泉」の開催

三十三フィナンシャルグループは、一般社団法人ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構と提携し、昨年に引き続き「湯の山温泉」（三重県菰野町）にて、2回目となるガストロノミーウォーキングイベントを開催しました。「めぐる」「たべる」「つがる」をテーマに約7キロのコースの中で、地元食材を活用した料理やお酒、景勝や見所とともに温泉を楽しんでいただきました。



一般社団法人ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構公式サイトより

「三十三フィナンシャルグループNPO応援基金」の開催

「NPO応援基金」として、地元NPOに寄付を行い、活動を応援しています。2019年度は、寄付対象となる活動分野を昨年の「環境保全」「次世代育成支援」に「ダイバーシティ」も加え、総額100万円の寄付をNPO団体に対して実施します。選考後には、寄付の対象となったNPO団体をお招きし、交流会を後日開催する予定です。



勉強会

〈2018年度の交流会の様子〉

懇親会

「夏休み!お絵描きコンテスト2019」の開催

次世代を担う子どもたちに「食」に関する絵を描いてもらうことで、食べることの楽しさ・大切さや、家族の大切さを見つめ直してもらうために「夏休み!お絵描きコンテスト2019」を開催し、三重県内各地から1,347点に上る多数の応募をいただきました。



リージョネット三重への紹介拡大

2019年9月より三十三フィナンシャルグループとして、より多くのお客さまのニーズに対応できるように、三十三総研が運営するインターネットショッピングモール「リージョネット三重」への紹介を第三銀行でも開始しました。

※「リージョネット三重」とは、三重県の数多くの特産物を販売するとともに、地域の様々な情報を発信するサイトです。



スポーツ振興による次世代育成

地域のスポーツ振興を通じて次世代育成を図ることを目的として、少年サッカー、ティーボール、ミニバスケットボールなどのスポーツイベントの開催・協賛等を積極的に行っています。



33FGカップ 三十三フィナンシャルグループ杯 サッカー大会



33FG杯三重県小学生ティーボール大会



33FG杯三重県ミニバスケットボール選抜大会

「夏休み!銀行ワドキ探検隊」の開催

2007年度より毎年、小学校高学年の児童と保護者の方を対象に、クイズやゲームを通じてお金の役割や銀行の仕組みについて学んでいただくイベントを開催しています。2019年度は、2日間で40組83名の親子が参加されました。



本物の1億円の重さを体感



集合写真

「みえぎん まなびの森」での植樹

「環境保全」、「次世代育成支援」を目的に三重県菰野町内の三重銀行保有地において、認定NPO法人「森林(もり)の風」と協働で「みえぎん まなびの森」づくりを行っています。2019年10月、三重銀行職員および家族等20名で「植樹会および工作教室」を行いました。



「キッズISO14000プログラム」の取り組み

家庭でできる環境保全活動を促進するために2007年度から「キッズISO14000プログラム」を実施しています。同プログラムの取組実績は延べ20校、1,113名となっています。



キッズISO14000プログラム

「熊野古道定期」にかかる寄付金贈呈

お客さまからお預け入れいただいた「熊野古道定期」の残高に応じて2005年7月より毎年寄付を行っており、寄付金は東紀州地域振興公社を通じて、世界遺産である熊野古道の保全活動に活用されています。



三十三フィナンシャルグループ

三十三フィナンシャルグループ連結 (単位：億円)

科目	2019年9月期	
	実績	前年同期比
経常利益	41	△ 8
親会社株主に帰属する中間純利益	29	△ 469
自己資本比率	8.52%	△ 0.29%

2019年9月期の業績につきまして、経常利益は有価証券関係損益が減少したことなどにより、前年同期比8億円減少し41億円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期計上した「負ののれん発生益」の影響(463億円)が剥落したことなどにより、469億円減少し29億円となりました。

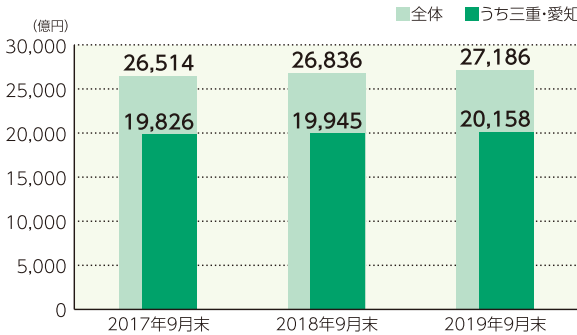
三重銀行・第三銀行 (2行単体合算) (単位：億円)

科目	2行単体合算		2019年9月期			
			三重銀行(単体)		第三銀行(単体)	
	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比
業務粗利益	247	1	116	0	131	1
うち資金利益	187	△7	87	0	100	△8
うち役務取引等利益	44	△0	23	△1	21	0
経費	192	2	91	3	101	△0
コア業務純益	46	△9	24	△2	21	△6
業務純益	54	△0	24	△3	30	3
経常利益	60	△3	32	△0	27	△2
中間純利益	45	△1	23	△0	21	△0

貸出金残高 (2行単体合算)

2兆7,186億円

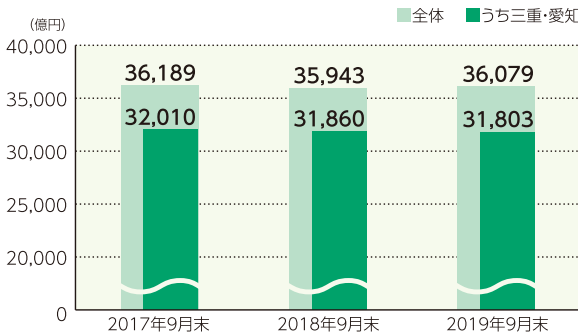
貸出金は、前年同期末比350億円増加しました。



預金・譲渡性預金残高 (2行単体合算)

3兆6,079億円

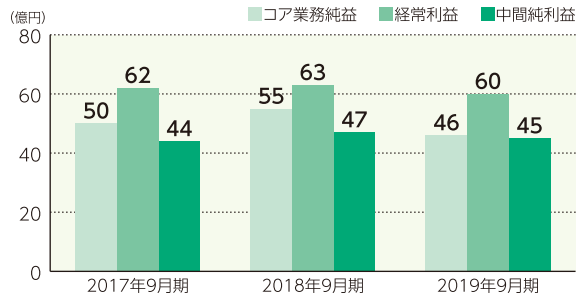
預金・譲渡性預金残高は、前年同期末比136億円増加しました。



利益 (2行単体合算)

コア業務純益 46億円 経常利益 60億円 中間純利益 45億円

コア業務純益は前年同期比9億円、経常利益は同3億円、中間純利益は同1億円、それぞれ減益となりました。

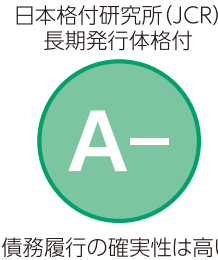


自己資本比率 (33FG連結・国内基準)

8.52%(連結)

自己資本比率は、連結で8.52%となりました。

格付け

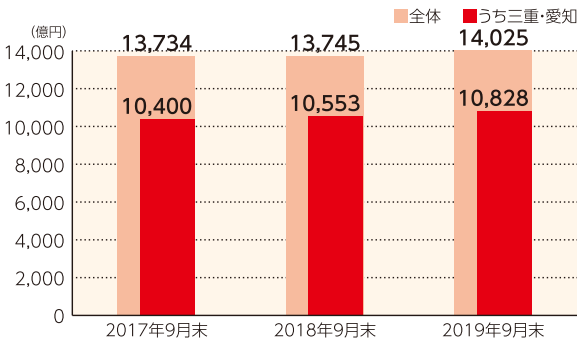


三重銀行

貸出金残高

1兆4,025億円

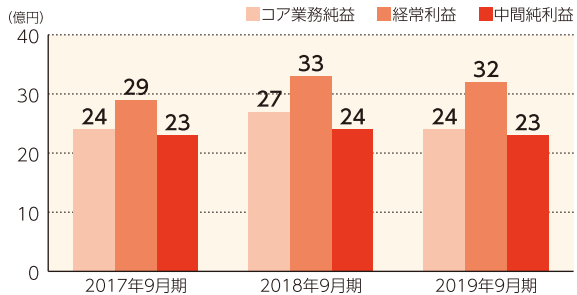
貸出金は、中小企業向け融資を中心に増加し、前年同期末比280億円増加しました。



利益

コア業務純益 24億円 経常利益 32億円 中間純利益 23億円

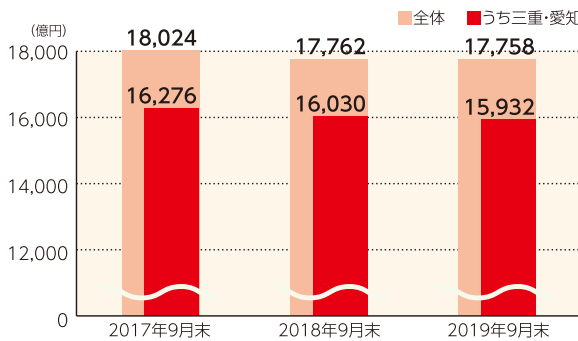
合併・システム統合に伴う経費の増加などにより、コア業務純益、経常利益、中間純利益はそれぞれ減益となりました。



預金・譲渡性預金残高

1兆7,758億円

預金・譲渡性預金残高は、法人預金の減少などにより、前年同期末比3億円減少しました。



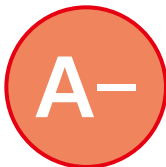
自己資本比率 (国内基準)

7.69% (単体) 7.88% (連結)

自己資本比率は、単体で7.69%、連結で7.88%となりました。

格付け

日本格付研究所 (JCR)
長期発行体格付



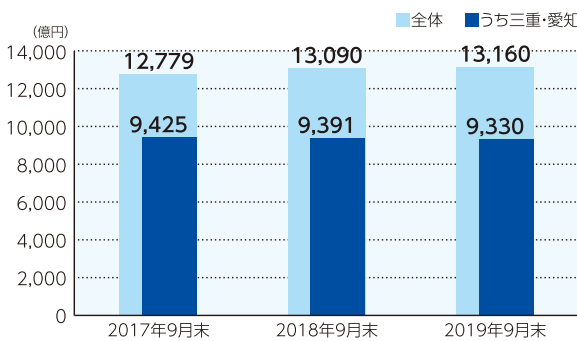
債務履行の確実性は高い

第三銀行

貸出金残高

1兆3,160億円

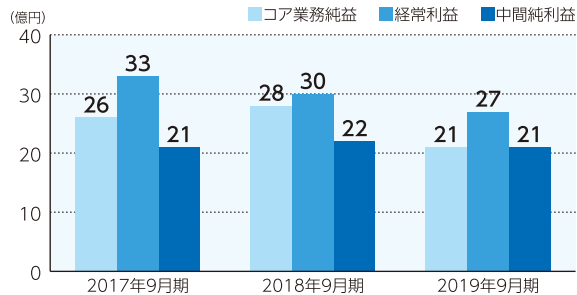
貸出金は、中小企業向け融資を中心に増加し、前年同期末比70億円増加しました。



利益

コア業務純益 21億円 経常利益 27億円 中間純利益 21億円

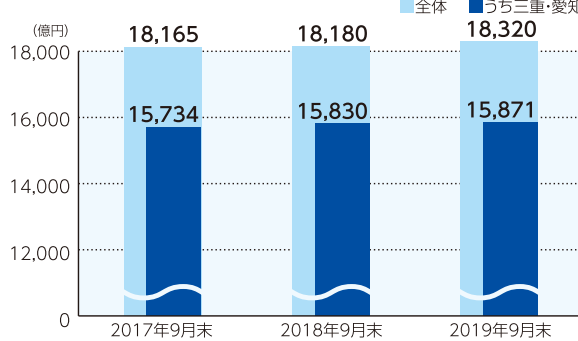
資金利益の減少などにより、コア業務純益、経常利益、中間純利益はそれぞれ減益となりました。



預金・譲渡性預金残高

1兆8,320億円

預金・譲渡性預金残高は、法人預金を中心に前年同期末比140億円増加しました。



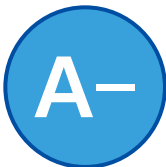
自己資本比率 (国内基準)

8.06% (単体) 8.22% (連結)

自己資本比率は、単体で8.06%、連結で8.22%となりました。

格付け

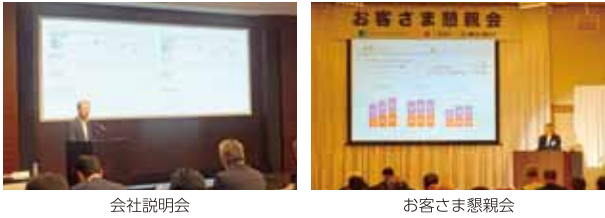
日本格付研究所 (JCR)
長期発行体格付



債務履行の確実性は高い

IR・CR活動

投資家への情報発信活動(IR活動)として、2019年6月に東京で機関投資家等向けに会社説明会を開催いたしました。また、地域への情報発信活動(CR活動)として2019年6月～7月にお客さま懇親会を9会場にて開催いたしました。



株主優待制度

①株主優遇定期預金

対象となる株主さま	基準日時点で当社株式70株以上をお持ちの株主さま
対象となる預金の種類	スーパー定期1年もの
適用金利	預入時の店頭表示金利+0.25%
預入金額	10万円以上、100万円以下
預金期間	1年
取扱銀行	三重銀行、第三銀行の窓口

※毎年3月31日、9月30日を基準日とします。(年2回)

②カタログギフト

対象となる株主さま	基準日時点で当社株式500株以上をお持ちの株主さま
内容	株主総会の決議ご通知発送時に同封するカタログから、お好みの商品をお選びいただけます。(5,000円相当)

※毎年3月31日を基準日とします。(年1回)

・優待内容については、今後、見直しさせていただく場合がございます。

単元未満株式の買取(ご売却)・買増(ご購入)請求、住所変更等の各種お手続きについて

証券会社等に口座をお持ちの株主さま……お取引のある証券会社等にお問い合わせください。

証券会社等に口座をお持ちでない株主さま……右記の日本証券代行株式会社にお問い合わせいただくか、日本証券代行株式会社ホームページ(<https://www.jsa-hp.co.jp/>)上の「株式に関するお手続き」をご参照ください。

未受領の三重銀行・第三銀行の配当金等に関するお手続きについて

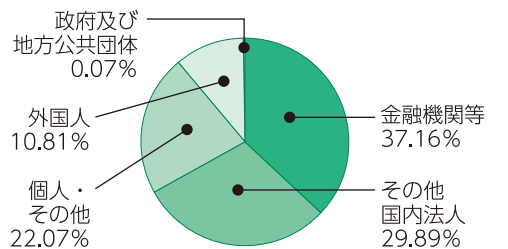
当社の株主名簿管理人である日本証券代行株式会社にお問い合わせください。(☎0120-707-843)

(未受領の配当金につきましては、日本証券代行本支店及び三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。)

株式の状況(2019年9月30日現在)

発行済株式の総数	30,367,585株
普通株式	26,167,585株
第一種優先株式	4,200,000株
株主数	
普通株式	13,464名
第一種優先株式	1名

普通株式所有者別分布状況(2019年9月30日現在)



株式のご案内

- 事業年度……毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会……毎年4月1日から3カ月以内に開催いたします。
- 定時株主総会の基準日……毎年3月31日
- 公告の方法……電子公告により行います。
【公告掲載URL】<https://www.33fg.co.jp/>
(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)

- 上場証券取引所……東京証券取引所市場第一部(普通株式)
名古屋証券取引所市場第一部
- 証券コード……7322
- 1単元の株式の数……100株(証券市場での売買単位)
- 株主名簿管理人……日本証券代行株式会社(特別口座管理機関)
東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号

郵便物送付先及び電話お問い合わせ先
日本証券代行株式会社 代理人部
〒168-8620
……東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話 0120-707-843(フリーダイヤル)
受付時間(平日9:00～17:00)

三十三フィナンシャルグループホームページのご案内

財務・IR情報、株式関係情報、ニュースリリースなどホームページからご覧いただけます。

三十三フィナンシャルグループ

検索

<https://www.33fg.co.jp/>